

世田谷区新型コロナウイルス感染症陽性者における 後遺症に関する調査（その2）報告書（概要版）

【調査の目的】

第1回目の調査以降、新型コロナウイルス感染症の変異株による感染者の急増やワクチン接種の促進により、新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況が大きく変化した。これを受け、現状における後遺症の実態を把握し、社会的な理解を進めるとともに、治療方法の早期解決などにつなげるため、本調査を実施することとした。

【調査対象】

令和3年4月16日から9月30日までに世田谷保健所に提出された発生届でかつ当保健所にて管理している者（死亡者を除く）18,553名

【調査期間】

令和3年12月10日から令和3年12月28日

【調査方法】

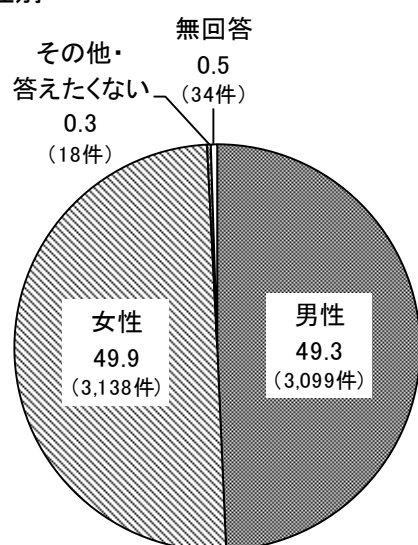
郵送による配布、郵送・インターネット回収

【回収状況】

	回収数	有効回収数	有効回収率
郵送回答分	4,128 件	4,118 件	22.2%
インターネット回答分	2,171 件	2,171 件	11.7%
合計	6,299 件	6,289 件	33.9%

【回答者の属性】

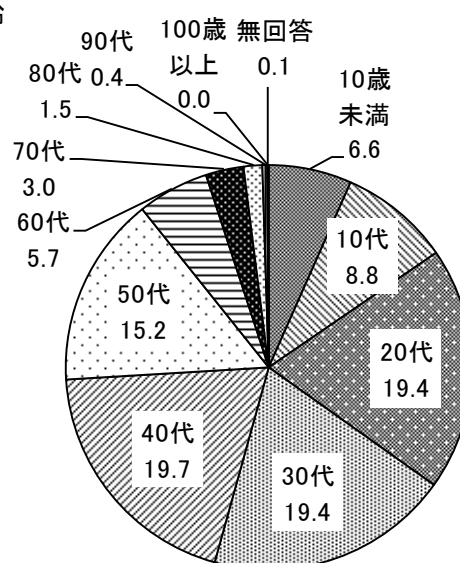
(1) 性別



n = 6,289

(%)

(2) 年齢



n = 6,289

(%)

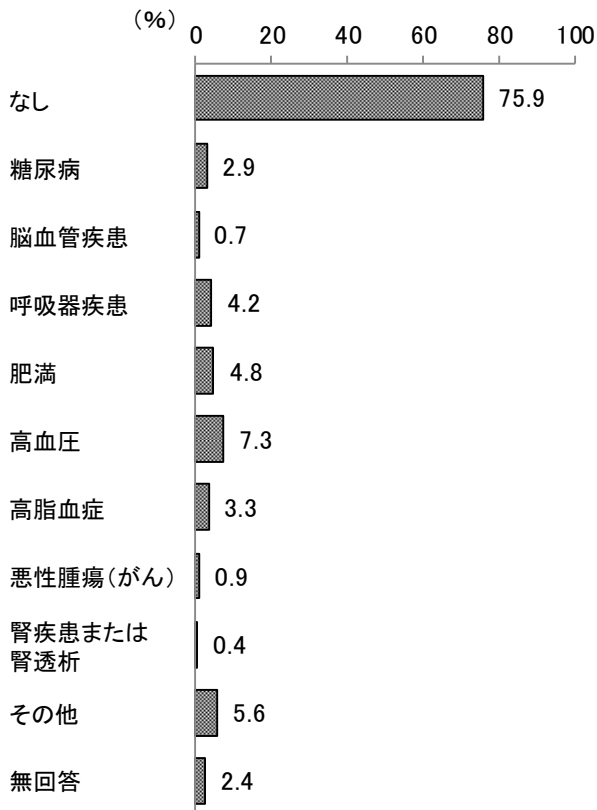
(3) 身長・体重 (平均値)

【性・年齢別】

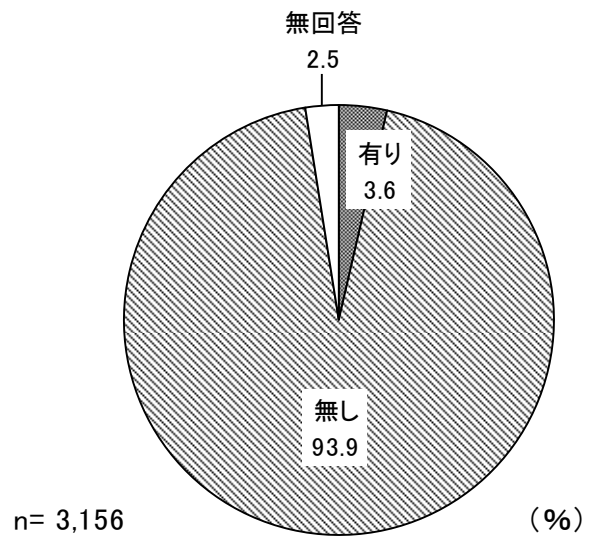
		調査数 (件)	身長(cm)	調査数 (件)	体重(kg)			調査数 (件)	身長(cm)	調査数 (件)	体重(kg)
男 性	10歳未満	212	111.27	212	20.66	女 性	10歳未満	195	109.35	193	19.22
	10代	302	164.79	299	54.87		10代	239	156.40	239	47.30
	20代	514	172.92	513	66.49		20代	678	159.62	668	51.95
	30代	553	172.92	551	69.84		30代	625	159.55	617	53.13
	40代	609	172.46	606	72.52		40代	553	159.78	547	54.19
	50代	465	171.97	464	71.92		50代	424	159.07	421	55.19
	60代	207	170.37	207	70.90		60代	145	157.57	142	54.77
	70代	76	166.97	76	65.89		70代	100	155.30	99	52.96
	80代	39	163.44	40	61.78		80代	44	152.28	43	48.98
	90代	4	161.75	4	53.50		90代	16	146.76	16	43.53
						100歳以上	1	145.00	1	55.00	

(4) 基礎疾患

n= 6,289



(5) 妊娠の有無



【概要版の見方】

回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。

複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。

調査結果を図表で表示しているもののうち、グラフ以外の表で網掛けをしているものは、最も高い割合のものを示している。

クロス集計の分析の軸（＝表側）とした調査回答者の属性や設問は、無回答を除いているため、各調査回答者の属性の基数の合計が全体と一致しない場合がある。また、分析によっては、必要な選択肢を抽出して使用したり、複数の選択肢をまとめて使用しているところがある。

クロス集計の分析で、分析の軸（＝表側）が性別や対になっている項目については、比率の差を記述している。その表現は%ではなく、ポイントであらわすこととしている。

統計数値を考察するにあたっては、表現をおおむね以下のとおりとしている。

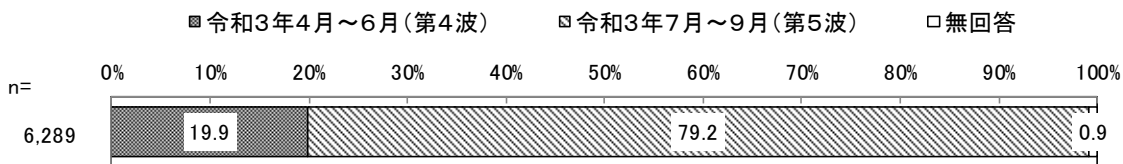
例	表現
17.0～19.9%	2割近く
20.0～20.9%	2割
21.0～22.9%	2割を超える
23.0～26.9%	2割台半ば
27.0～29.9%	3割近く

クロス集計の分析の軸（＝表側）で、基数が30を下回るものについては、調査数が少ないため参考として図示するに留め、文中では言及をしない。（例：「性別」の「その他・答えたくない」等）

1 新型コロナウイルス感染症の療養について

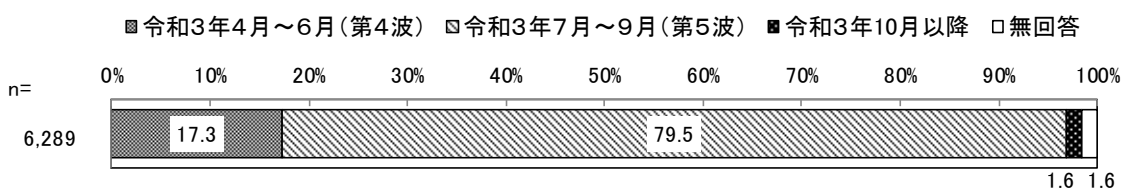
(1) 陽性診断時期

● 陽性診断時期は、「令和3年4月～6月(第4波)」が19.9%、「令和3年7月～9月(第5波)」が79.2%となっている。



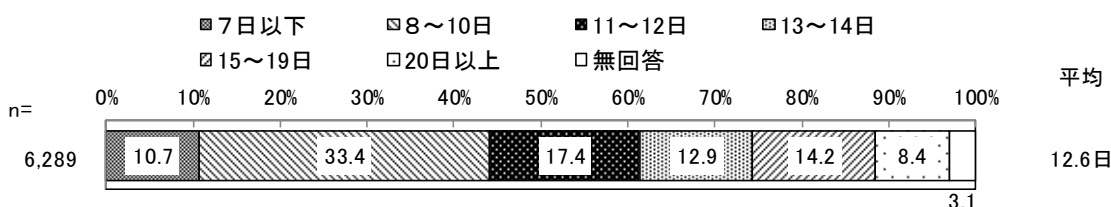
(2) 退院、または療養終了時期

● 退院、または療養終了時期は、「令和3年7月～9月(第5波)」が79.5%で最も高く、次いで「令和3年4月～6月(第4波)」が17.3%、「令和3年10月以降」が1.6%となっている。



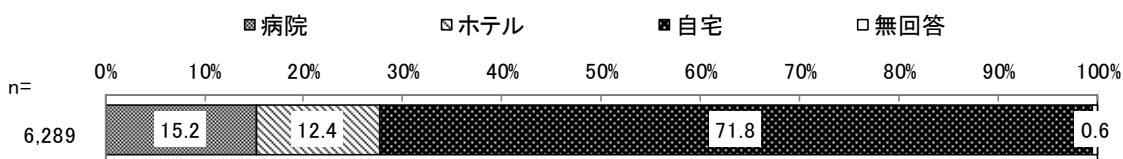
(3) 療養期間

● (1)と(2)から療養期間を算出したところ、療養期間は平均12.6日となっている。回答割合で見ると、「8～10日」が33.4%で最も高く、次いで「11～12日」が17.4%となっている。



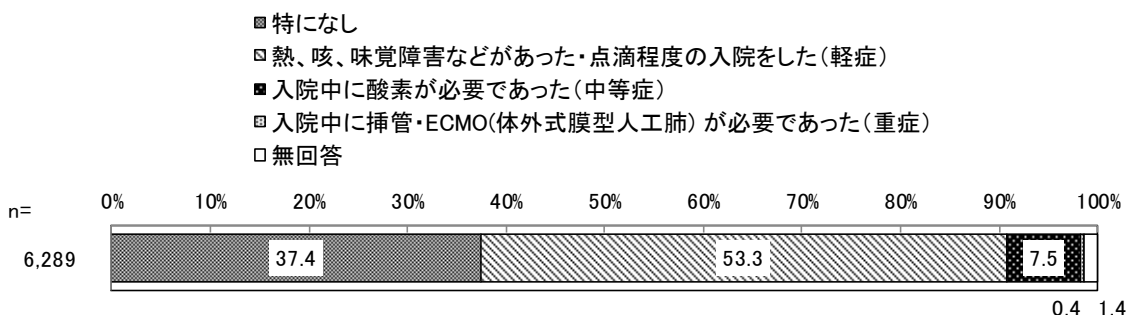
(4) 一番長く療養した場所

● 一番長く療養した場所は、「自宅」が71.8%で最も高く、次いで「病院」が15.2%、「ホテル」が12.4%となっている。



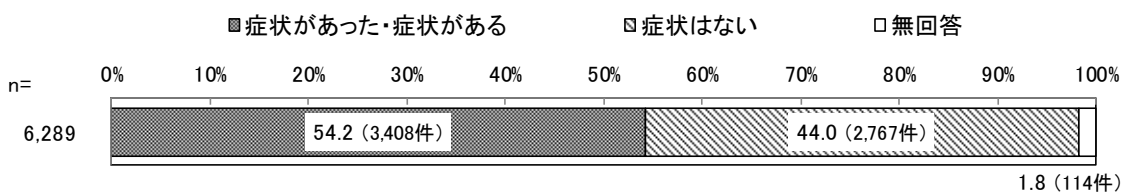
(5) 療養中の症状

- 療養中の症状は、「熱、咳、味覚障害などがあつた・点滴程度の入院をした」が53.3%で最も高く、次いで「特になし」が37.4%、「入院中に酸素が必要であつた」が7.5%となっている。

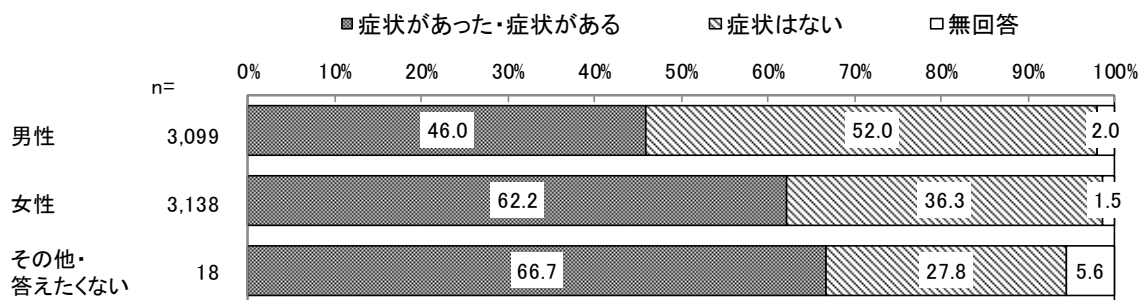


(6) 退院日、または療養終了日以降の症状（後遺症の有無）

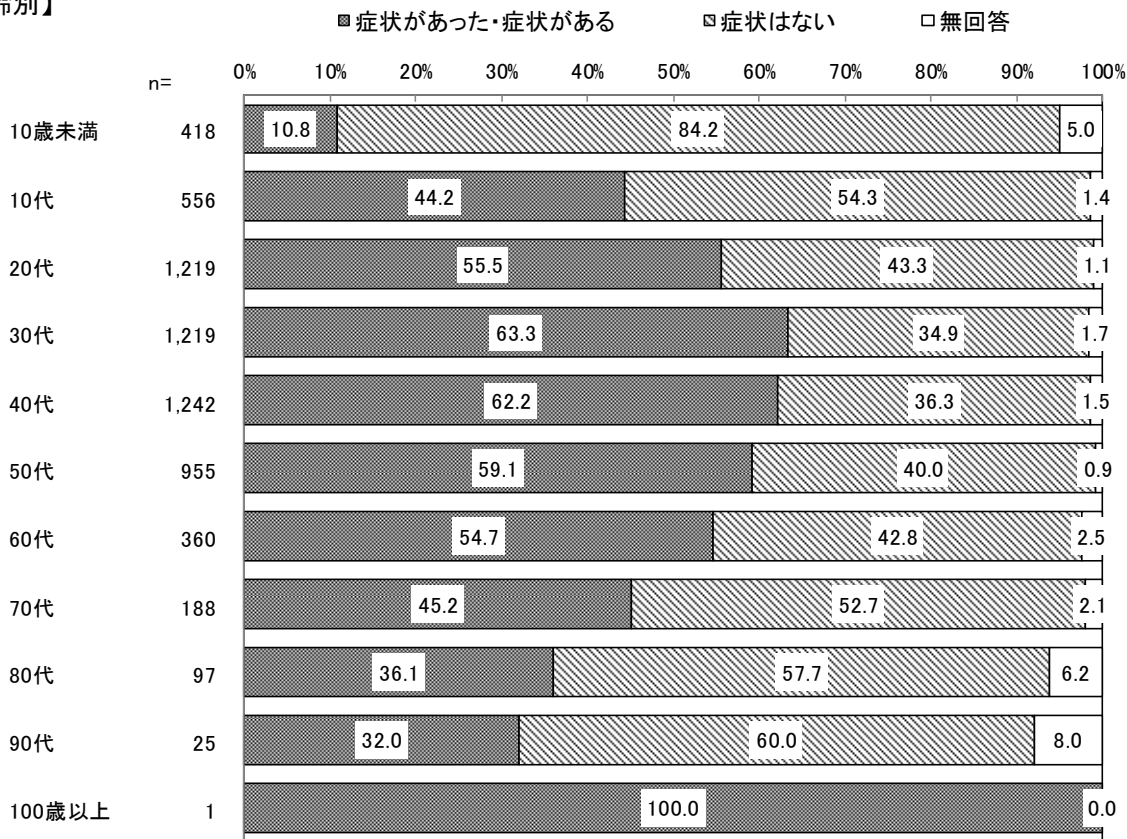
- 退院日、または療養終了日以降の症状は、「症状があつた・症状がある」が54.2%、「症状はない」が44.0%となっている。
- 性別で見ると、「症状があつた・症状がある」は女性(62.2%)が男性(46.0%)よりも16.2ポイント高くなっている。
- 年齢別で見ると、「症状があつた・症状がある」は30代(63.3%)、40代(62.2%)が6割以上と高く、20代(55.5%)、50代(59.1%)、60代(54.7%)も半数以上と高くなっている。
- 基礎疾患の有無別で見ると、「症状はない」はなし(45.2%)があり(41.9%)よりも3.3ポイント高くなっている。
- 陽性診断の時期別で見ると、「症状があつた・症状がある」は第5波(57.1%)が第4波(44.1%)よりも13.0ポイント高くなっている。
- 療養中の症状別で見ると、「症状があつた・症状がある」は特になし(31.8%)が3割台となっている一方、軽症以上では6割以上と高くなっている。



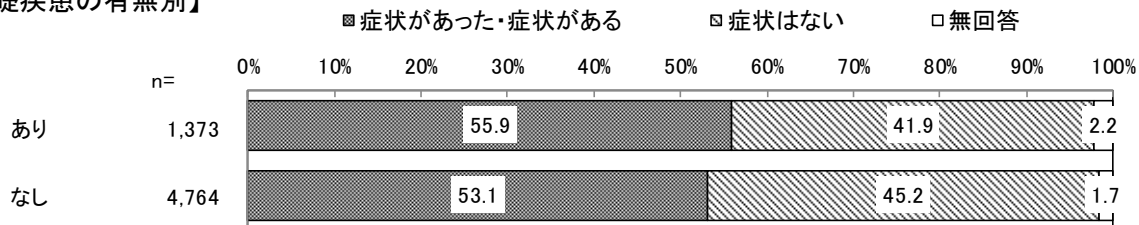
【性別】



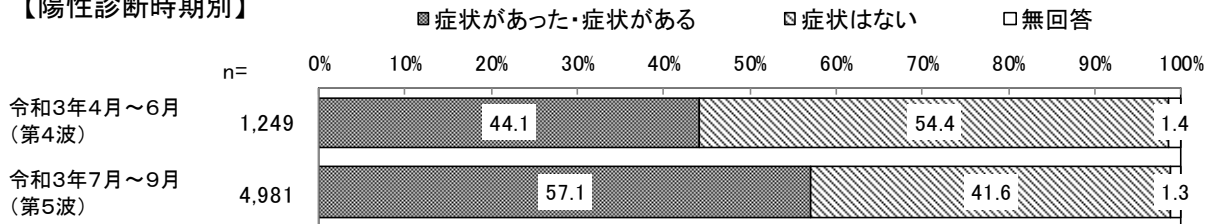
【年齢別】



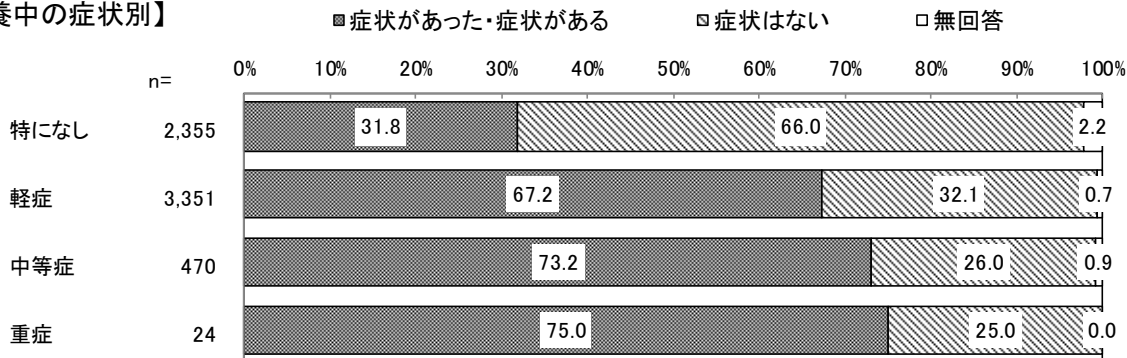
【基礎疾患の有無別】



【陽性診断時期別】



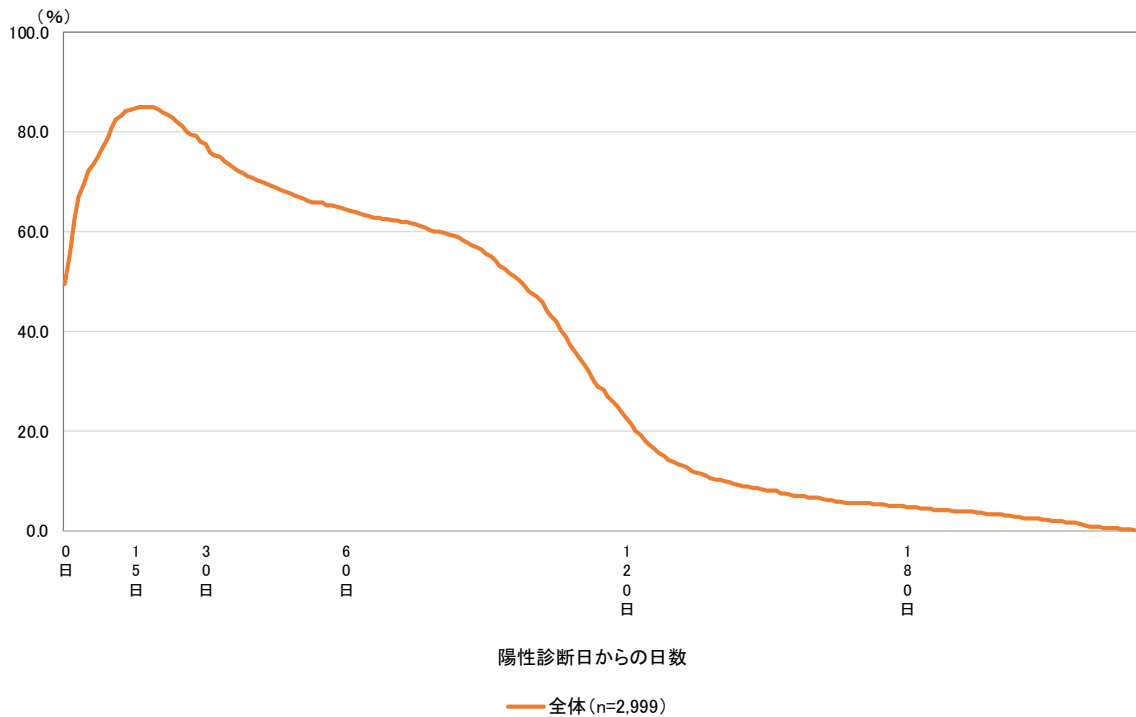
【療養中の症状別】



(7) 一定期間経過後の後遺症の保有率

- 一定期間経過後の後遺症の保有率は、「0日」時点が49.5%となっているが、「15日」時点では84.7%と8割台半ばまで高くなっている。「30日」以降は、保有率が低くなる傾向にあるが、「60日」時点でも64.4%と6割台半ばと高くなっている。
- 男性では「0日」時点が44.2%となっているが、「15日」時点では81.5%と8割を超えて高くなっている。男性を年齢別でみると、「0日」時点は20代(48.3%)、30代(48.8%)の保有率が半数近くと高く、「15日」時点でも、20代(86.7%)、30代(87.6%)の保有率が8割台半ば以上と高くなっている。「30日」時点では、20代(67.0%)、30代(77.4%)の保有率が低くなる一方、40代(82.4%)、50代(83.6%)の保有率が8割以上と高くなっている。50代の保有率は「60日」時点でも71.5%と7割を超えて高くなっている。
- 女性では「0日」時点が53.4%となっているが、「15日」時点では86.9%と8割台半ばまで高くなっている。女性を年齢別でみると、「0日」時点は20代から60代の保有率が半数以上と高くなっているが、「15日」時点では、10代から70代の保有率が8割以上と高く、特に、20代(88.4%)、30代(89.4%)、40代(88.5%)、60代(87.0%)の保有率が9割近くと高くなっている。「30日」以降は、どの年齢の保有率も低くなる傾向にあるが、「30日」時点の40代(84.9%)の保有率は8割台半ばと高く、「60日」時点でも40代から70代の保有率が7割以上と高くなっている。

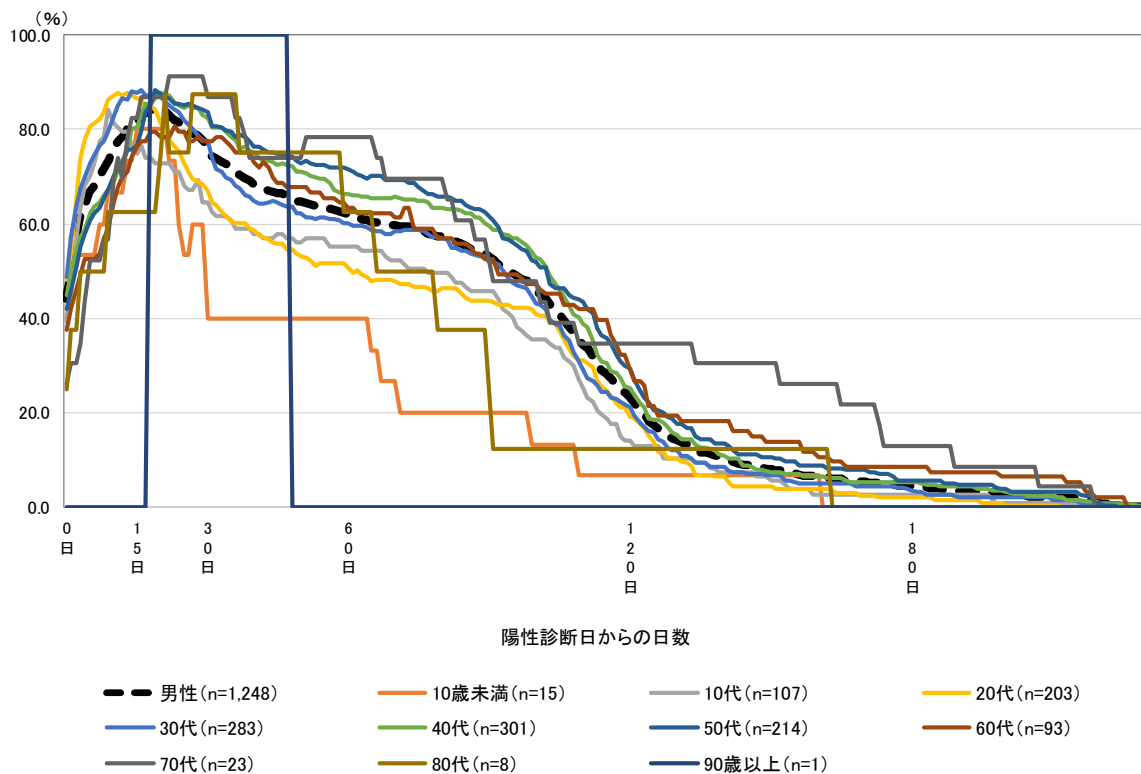
【全体】



(上段:実数、下段:%)

	0日	15日	30日	60日	120日	180日
全体(n=2,999)	1,485	2,540	2,321	1,932	681	145
	49.5	84.7	77.4	64.4	22.7	4.8

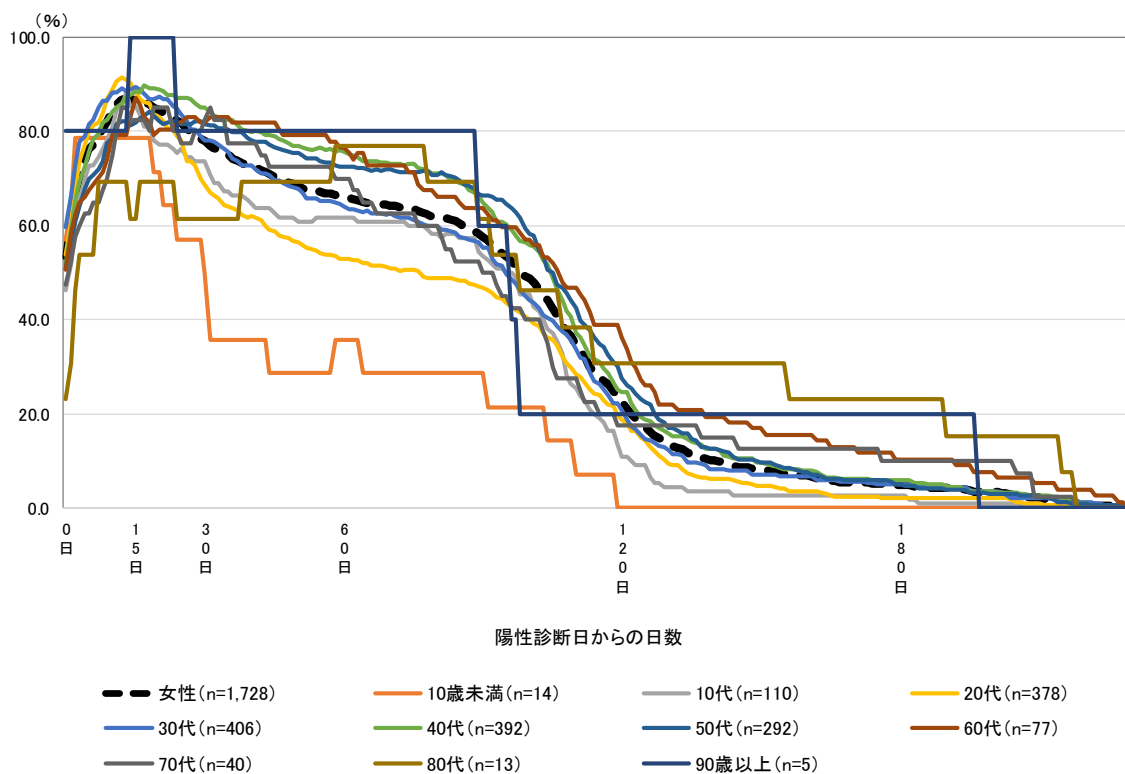
【男性・年齢別】



(上段:実数、下段:%)

	0日	15日	30日	60日	120日	180日
男性 (n=1,248)	552 44.2	1,017 81.5	957 76.7	773 61.9	290 23.2	56 4.5
10歳未満 (n=15)	6 40.0	12 80.0	6 40.0	6 40.0	1 6.7	0 0.0
10代 (n=107)	42 39.3	80 74.8	69 64.5	59 55.1	15 14.0	3 2.8
20代 (n=203)	98 48.3	176 86.7	136 67.0	103 50.7	39 19.2	4 2.0
30代 (n=283)	138 48.8	248 87.6	219 77.4	170 60.1	60 21.2	10 3.5
40代 (n=301)	135 44.9	242 80.4	248 82.4	200 66.4	76 25.2	16 5.3
50代 (n=214)	90 42.1	164 76.6	179 83.6	153 71.5	63 29.4	12 5.6
60代 (n=93)	35 37.6	71 76.3	72 77.4	59 63.4	27 29.0	8 8.6
70代 (n=23)	6 26.1	19 82.6	20 87.0	18 78.3	8 34.8	3 13.0
80代 (n=8)	2 25.0	5 62.5	7 87.5	5 62.5	1 12.5	0 0.0
90歳以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【女性・年齢別】



(上段:実数、下段:%)

	0日	15日	30日	60日	120日	180日
女性(n=1,728)	922 53.4	1,502 86.9	1,345 77.8	1,144 66.2	386 22.3	86 5.0
10歳未満(n=14)	8 57.1	11 78.6	7 50.0	5 35.7	0 0.0	0 0.0
10代(n=110)	51 46.4	94 85.5	81 73.6	68 61.8	12 10.9	3 2.7
20代(n=378)	203 53.7	334 88.4	260 68.8	200 52.9	71 18.8	8 2.1
30代(n=406)	242 59.6	363 89.4	317 78.1	260 64.0	85 20.9	21 5.2
40代(n=392)	203 51.8	347 88.5	333 84.9	297 75.8	97 24.7	23 5.9
50代(n=292)	149 51.0	239 81.8	238 81.5	212 72.6	80 27.4	15 5.1
60代(n=77)	39 50.6	67 87.0	63 81.8	59 76.6	28 36.4	8 10.4
70代(n=40)	19 47.5	33 82.5	33 82.5	28 70.0	7 17.5	4 10.0
80代(n=13)	3 23.1	8 61.5	8 61.5	10 76.9	4 30.8	3 23.1
90歳以上(n=5)	4 80.0	5 100.0	4 80.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0

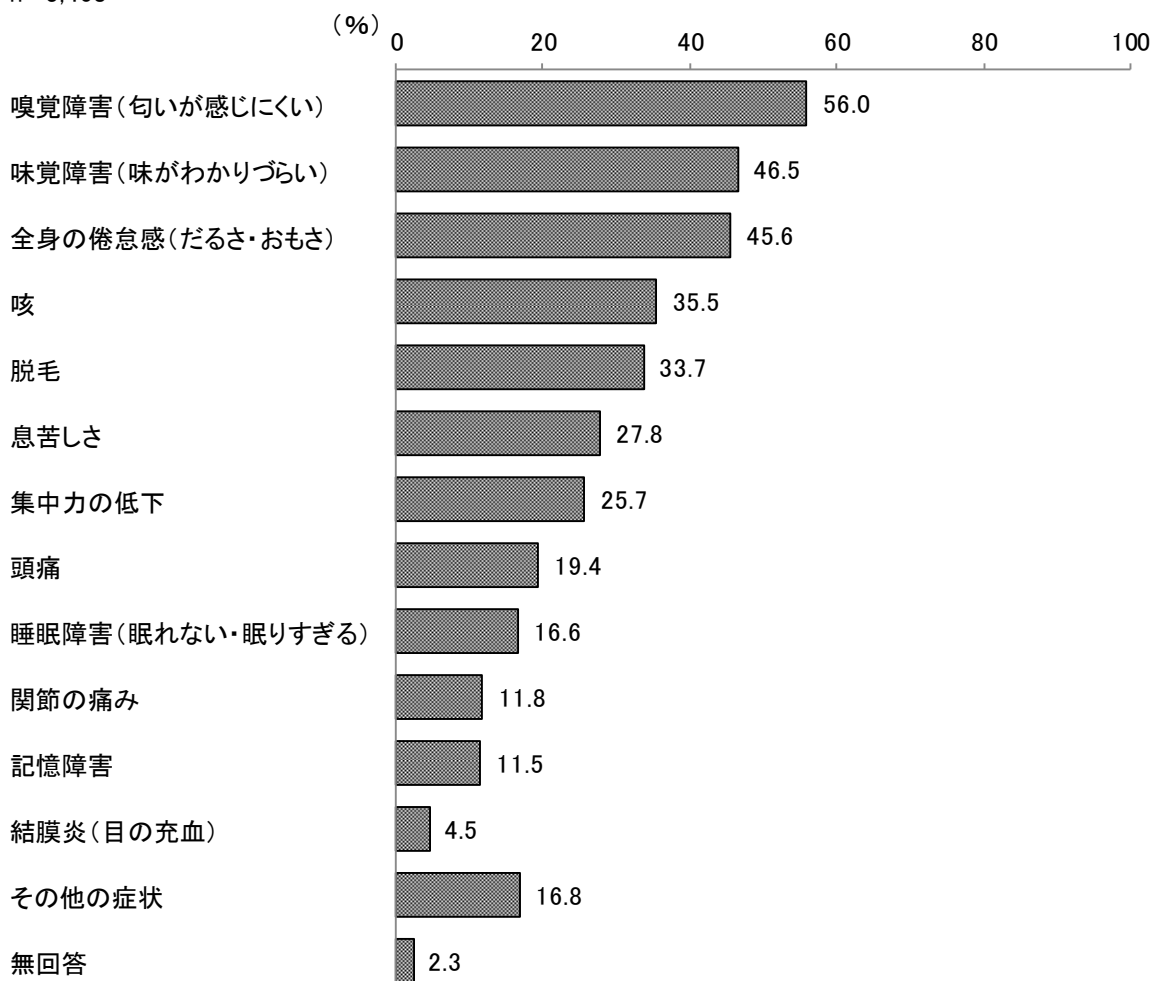
(注) 一定期間経過後の後遺症の保有率は、「退院日、または療養終了日以降の症状」で「症状があった・症状がある」と回答し、「退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状」で症状の開始日・終了日の両方を記入していた者の結果をもとに、算出した。

2 退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状について

(1) 退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状

- 退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状は、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」が56.0%で最も高く、次いで「味覚障害(味がわかりづらい)」が46.5%、「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」が45.6%となっている。
- 性別で見ると、どの症状も女性が男性を上回っており、「脱毛」は女性(39.5%)が男性(25.6%)よりも13.9ポイント、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」は女性(59.9%)が男性(50.8%)よりも9.1ポイント高くなっている。
- 年齢別で見ると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」は10代から30代が6割以上と高く、「味覚障害(味がわかりづらい)」も10代から30代が半数以上と高くなっている。一方、「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」は40代から80代が半数以上と高くなっている。
- 基礎疾患の有無別で見ると、「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」はあり(56.1%)がなし(42.5%)よりも13.6ポイント高く、「息苦しさ」もあり(37.4%)がなし(24.7%)よりも12.7ポイント高くなっている。一方、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」はなし(58.9%)があり(45.3%)よりも13.6ポイント高くなっている。
- 陽性診断の時期別で見ると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」は第5波(59.3%)が第4波(38.7%)よりも20.6ポイント高く、「味覚障害(味がわかりづらい)」も第5波(48.9%)が第4波(33.9%)よりも15.0ポイント高くなっている。一方、「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」は第4波(50.1%)が第5波(44.7%)よりも5.4ポイント高くなっている。

n = 3,408

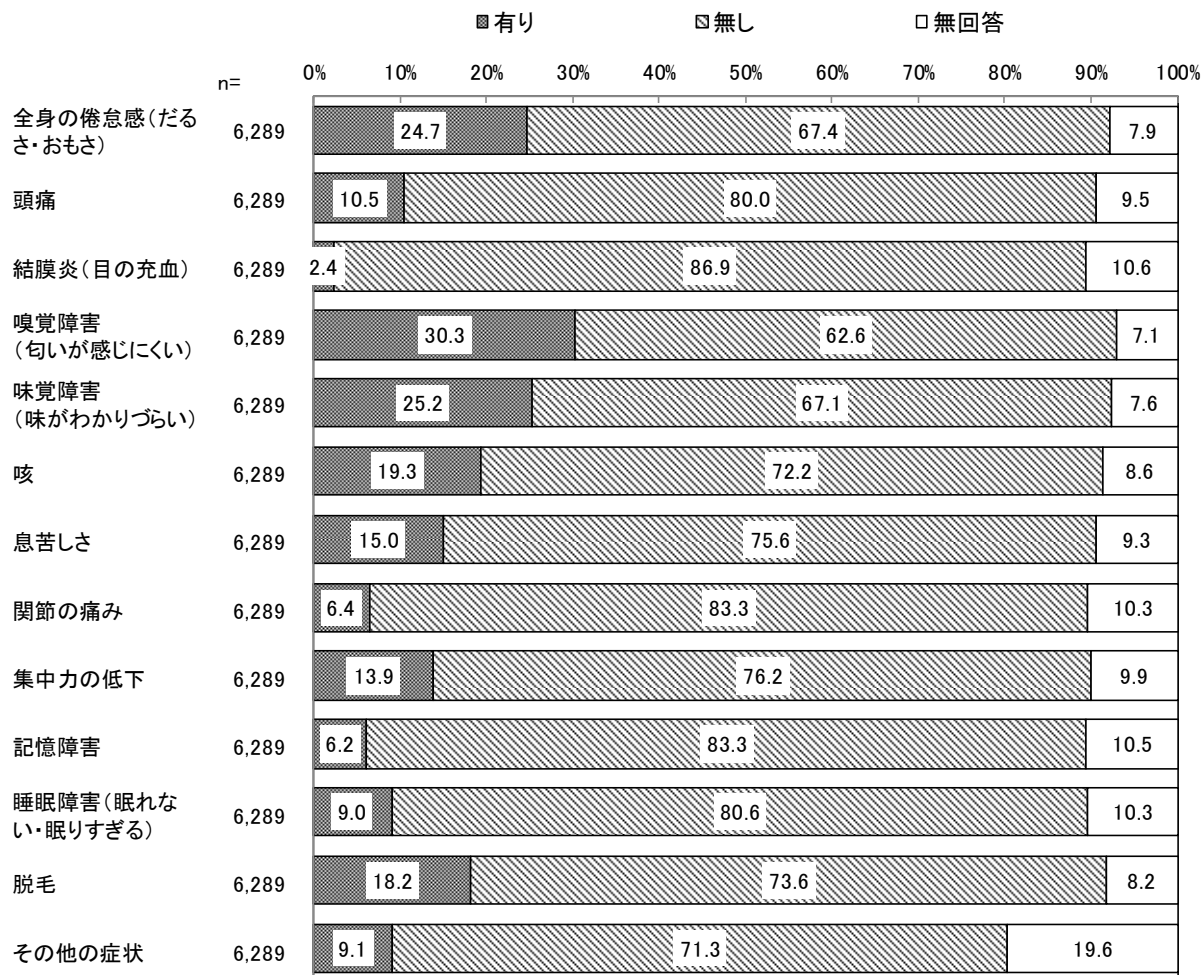


【性別／年齢別／基礎疾患の有無別／陽性診断時期別】

単位：%

		調査数 (件)	嗅覚障害 (匂いが感じにくい)	味覚障害 (味がわかりづらい)	全身の倦怠感 (だるさ・おもさ)	咳	脱毛	息苦しさ	集中力の低下	頭痛	睡眠障害 (眠れな い・眠りすぎる)	関節の痛み	記憶障害	結膜炎 (目の充血)	その他の症状	無回答
性別	男性	1,425	50.8	45.0	41.4	32.0	25.6	26.0	24.9	14.9	14.4	10.0	10.6	3.9	14.8	2.7
	女性	1,952	59.9	47.7	48.4	38.1	39.5	28.9	26.1	22.5	18.0	13.0	12.0	4.8	18.2	1.9
	その他・答えたくない	12	66.7	66.7	66.7	41.7	25.0	33.3	41.7	33.3	41.7	16.7	25.0	8.3	25.0	-
年齢別	10歳未満	45	35.6	31.1	26.7	28.9	13.3	11.1	17.8	15.6	4.4	13.3	2.2	4.4	22.2	6.7
	10代	246	62.6	54.5	26.4	26.8	19.9	12.2	16.7	15.9	8.5	7.3	5.3	5.3	13.4	1.6
	20代	677	67.5	52.7	35.9	32.9	21.6	19.8	20.1	15.4	12.0	6.4	6.9	3.1	10.2	4.4
	30代	772	61.9	50.0	44.3	37.6	36.3	26.9	26.7	19.9	17.1	10.0	11.0	4.4	17.0	2.2
	40代	772	53.6	43.4	50.9	37.7	43.1	34.6	28.1	22.0	17.0	13.5	13.6	4.3	19.4	1.2
	50代	564	45.4	41.0	55.7	37.6	41.3	32.6	29.4	22.5	20.2	16.0	14.9	4.8	20.7	0.9
	60代	197	47.2	42.6	57.4	36.0	32.0	39.6	34.0	21.3	26.4	21.8	16.2	7.1	17.3	2.5
	70代	85	29.4	35.3	55.3	29.4	31.8	31.8	28.2	14.1	28.2	16.5	12.9	4.7	15.3	3.5
	80代	35	31.4	25.7	51.4	40.0	17.1	28.6	25.7	11.4	25.7	14.3	28.6	11.4	34.3	-
	90代	8	37.5	50.0	25.0	37.5	37.5	12.5	-	-	12.5	-	37.5	-	12.5	-
100歳以上	1	-	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
基礎疾患の有無別	あり	768	45.3	41.8	56.1	40.6	35.5	37.4	33.3	22.5	24.5	17.2	18.5	6.0	23.0	2.1
	なし	2,532	58.9	47.8	42.5	34.0	33.1	24.7	23.3	18.3	14.1	10.0	9.2	4.0	15.0	2.3
陽性診断時期別	令和3年4月～6月 (第4波)	551	38.7	33.9	50.1	34.1	28.1	29.2	28.9	22.7	19.1	14.5	10.7	4.2	22.7	1.5
	令和3年7月～9月 (第5波)	2,846	59.3	48.9	44.7	35.8	34.8	27.5	25.1	18.8	16.2	11.2	11.7	4.5	15.7	2.4

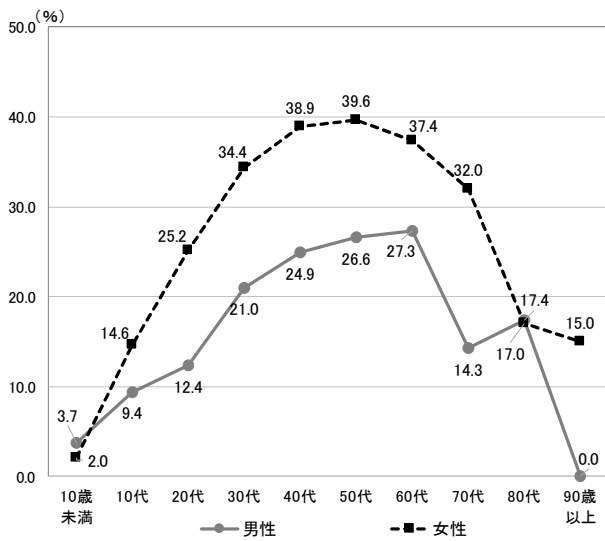
- 回答者全員(=新型コロナウイルス感染症の陽性診断者)における退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状は、“嗅覚障害(匂いが感じにくい)”(30.3%)が3割、“味覚障害(味がわかりづらい)”(25.2%)、“全身の倦怠感(だるさ・おもさ)”(24.7%)が2割台半ばと高くなっている。



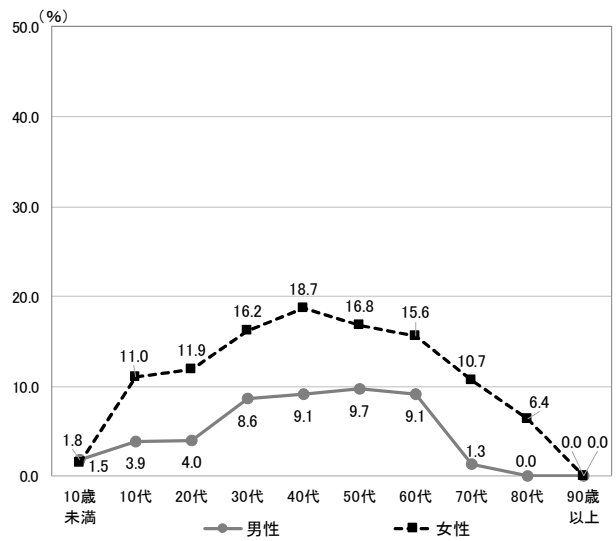
(2) 性・年齢別にみた退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状の発症率

- 性・年齢別でみると、10代から70代の発症率は、女性が男性よりも高い症状が多い。
- 各症状をみると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」の発症率は、男女ともに高い傾向にあるが、女性20代から40代が4割以上、女性10代(33.3%)、50代(34.8%)、60代(34.7%)が3割台半ば、男性20代(32.9%)、30代(32.2%)が3割を超えて高くなっている。「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」は女性30代から70代で3割以上と高いが、特に、女性40代から60代で4割近くと高くなっている。また、男性60代(27.3%)も3割近くと高くなっている。「味覚障害(味がわかりづらい)」は女性20代から50代が3割以上、女性10代(28.0%)、60代(27.9%)、男性30代(27.3%)が3割近くと高くなっている。

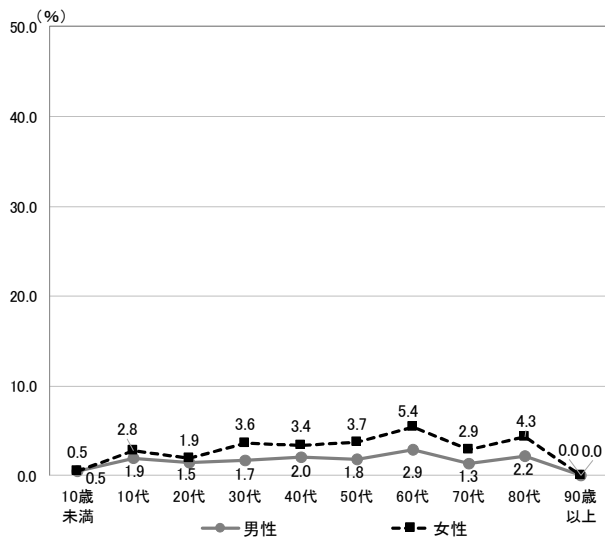
(ア) 全身の倦怠感 (だるさ・おもさ)



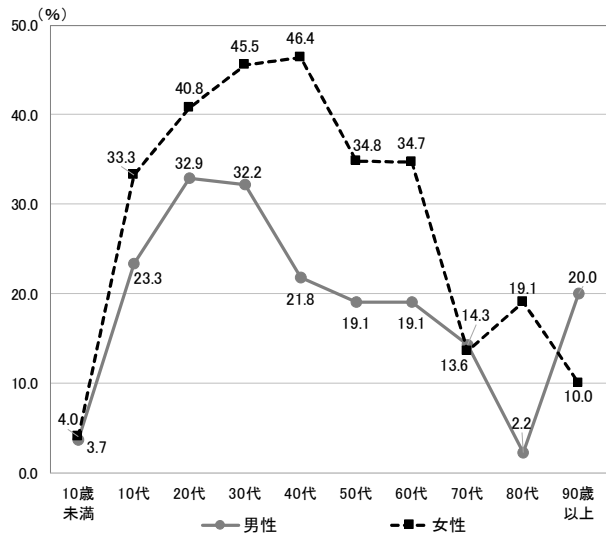
(イ) 頭痛



(ウ) 結膜炎 (目の充血)



(エ) 嗅覚障害 (匂いが感じにくい)



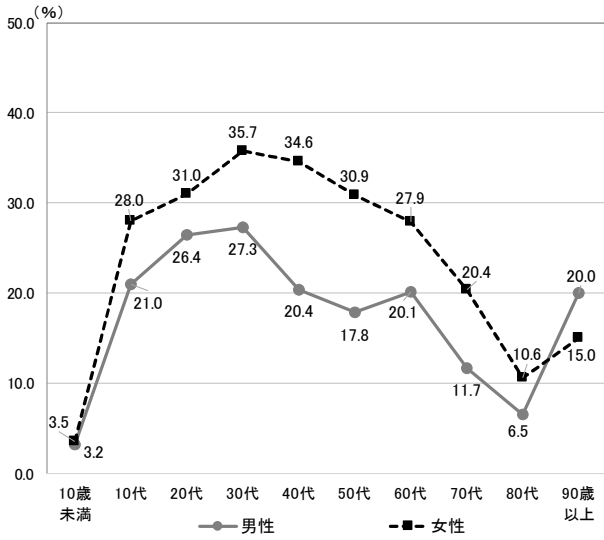
【男性】

10歳未満 (n=218) 10代 (n=309) 20代 (n=523) 30代 (n=572)
 40代 (n=646) 50代 (n=493) 60代 (n=209) 70代 (n=77)
 80代 (n=46) 90歳以上 (n=5)

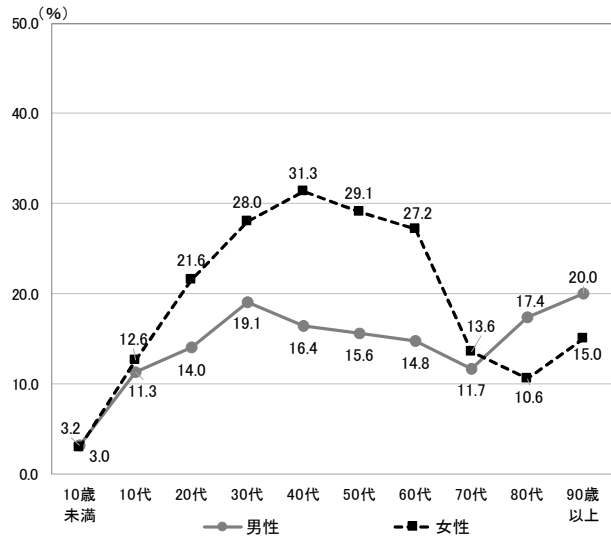
【女性】

10歳未満 (n=199) 10代 (n=246) 20代 (n=691) 30代 (n=642)
 40代 (n=584) 50代 (n=457) 60代 (n=147) 70代 (n=103)
 80代 (n=47) 90歳以上 (n=20)

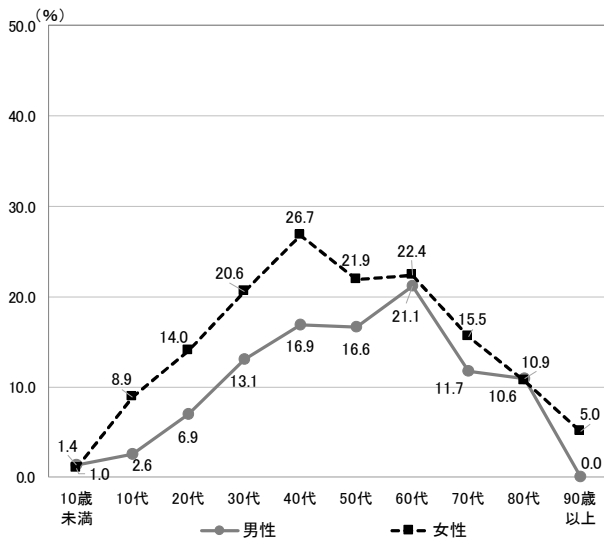
(オ) 味覚障害 (味がわかりづらい)



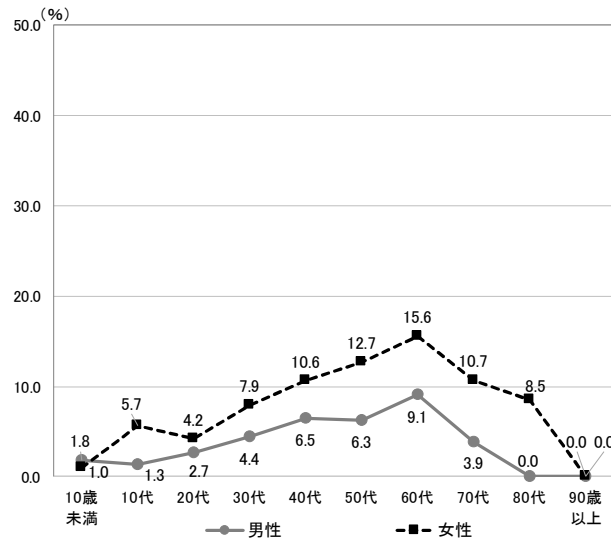
(カ) 咳



(キ) 息苦しさ



(ク) 関節の痛み



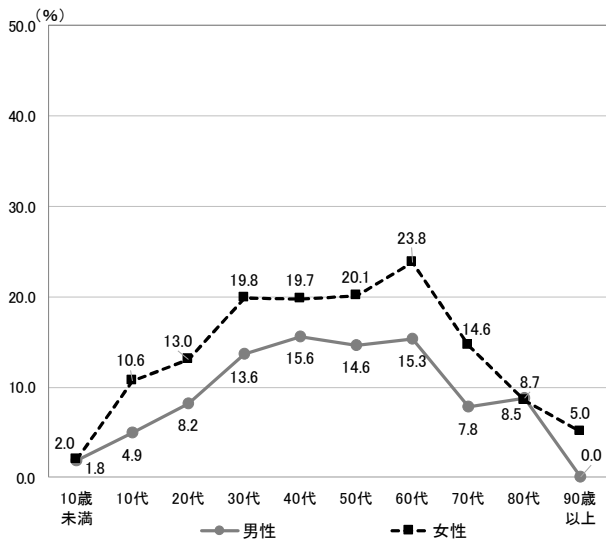
【男性】

10歳未満 (n=218) 10代 (n=309) 20代 (n=523) 30代 (n=572)
 40代 (n=646) 50代 (n=493) 60代 (n=209) 70代 (n=77)
 80代 (n=46) 90歳以上 (n=5)

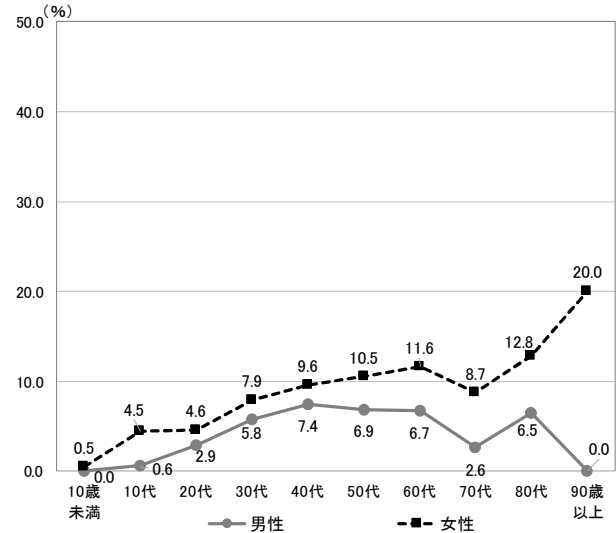
【女性】

10歳未満 (n=199) 10代 (n=246) 20代 (n=691) 30代 (n=642)
 40代 (n=584) 50代 (n=457) 60代 (n=147) 70代 (n=103)
 80代 (n=47) 90歳以上 (n=20)

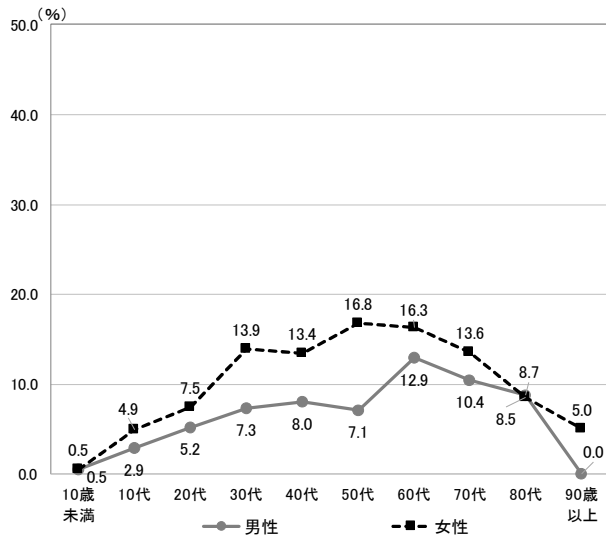
(ケ) 集中力の低下



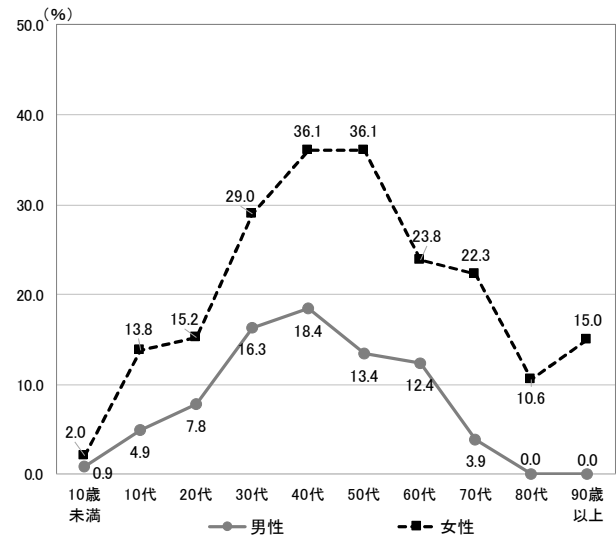
(コ) 記憶障害



(サ) 睡眠障害 (眠れない・眠りすぎる)



(シ) 脱毛



【男性】

10歳未満 (n=218) 10代 (n=309) 20代 (n=523) 30代 (n=572)
 40代 (n=646) 50代 (n=493) 60代 (n=209) 70代 (n=77)
 80代 (n=46) 90歳以上 (n=5)

【女性】

10歳未満 (n=199) 10代 (n=246) 20代 (n=691) 30代 (n=642)
 40代 (n=584) 50代 (n=457) 60代 (n=147) 70代 (n=103)
 80代 (n=47) 90歳以上 (n=20)

(注) 各症状の発症率は、前述している「退院日、または療養終了日以降の症状」と「退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状」の回答状況を整理し、退院日、または療養終了日以降の症状について、「症状があった・症状がある」者だけではなく、回答者全員 (=新型コロナウイルス感染症の陽性診断者) における退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状の状況を性・年齢別に算出した。

(3) 3か月以上、日常生活に支障がある症状

- 3か月以上、日常生活に支障がある症状を性・年齢別で見ると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」は女性20代(53.4%)が半数以上と高く、男性20代(48.6%)、30代(49.1%)、女性30代(48.1%)が半数近くと高くなっている。「全身の倦怠感(だるさ・おもさ)」は男性40代(42.6%)が4割を超えて高くなっている。

単位:%

	調査数(件)	嗅覚障害(匂いが感じにくい)	全身の倦怠感(だるさ・おもさ)	味覚障害(味がわかりづらい)	集中力の低下	睡眠障害(眠れないう・眠りすぎる)	息苦しさ	脱毛	記憶障害	頭痛	咳	関節の痛み	結膜炎(目の充血)
全体	642	43.5	30.4	26.6	24.0	19.8	17.3	14.5	11.5	11.4	7.9	5.1	1.4
男性	10歳未満	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10代	17	58.8	11.8	35.3	-	11.8	-	5.9	-	5.9	5.9	-
	20代	35	48.6	22.9	25.7	31.4	20.0	5.7	14.3	2.9	5.7	11.4	2.9
	30代	57	49.1	26.3	22.8	22.8	15.8	15.8	12.3	15.8	8.8	8.8	3.5
	40代	68	32.4	42.6	29.4	35.3	23.5	36.8	11.8	16.2	11.8	10.3	7.4
	50代	46	23.9	37.0	19.6	28.3	10.9	30.4	13.0	19.6	6.5	8.7	4.3
	60代	18	38.9	27.8	27.8	5.6	16.7	-	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1
	70代	3	-	-	-	-	33.3	100.0	-	-	-	33.3	-
	80代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	90歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	10歳未満	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10代	23	52.2	17.4	30.4	17.4	13.0	13.0	13.0	8.7	17.4	4.3	4.3
	20代	73	53.4	26.0	27.4	16.4	16.4	8.2	19.2	5.5	15.1	4.1	1.4
	30代	104	48.1	33.7	27.9	24.0	19.2	14.4	13.5	8.7	11.5	6.7	1.9
	40代	86	45.3	32.6	31.4	18.6	20.9	14.0	14.0	8.1	11.6	3.5	3.5
	50代	72	33.3	26.4	18.1	26.4	25.0	16.7	19.4	12.5	13.9	11.1	9.7
	60代	25	52.0	32.0	40.0	44.0	20.0	20.0	28.0	28.0	8.0	12.0	20.0
	70代	6	33.3	66.7	33.3	50.0	66.7	50.0	-	50.0	33.3	16.7	33.3
	80代	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	90歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 3か月以上、日常生活に支障がある症状は、発症期間が90日以上であり、「日常生活に支障がある」と回答した症状を性・年齢別で算出した。

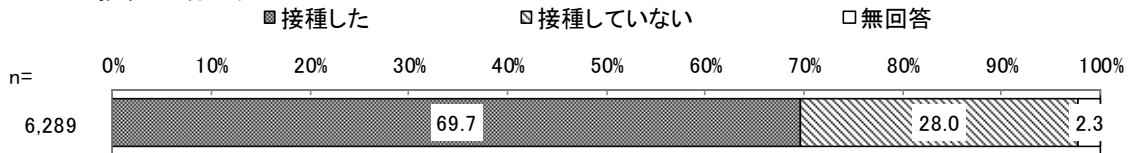
3 新型コロナワクチンの接種状況について

(1) 新型コロナワクチンの接種状況

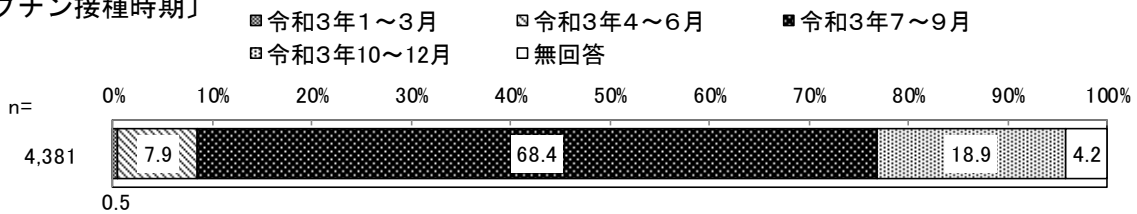
① 1回目のワクチンの接種の有無、接種時期

- 1回目のワクチンの接種の有無は、「接種した」が69.7%、「接種していない」が28.0%となっている。
- 1回目のワクチンの接種時期は、「令和3年7～9月」が68.4%で最も高く、次いで「令和3年10～12月」が18.9%となっている。

[ワクチンの接種の有無]



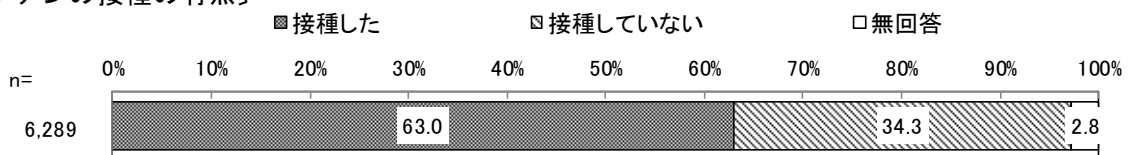
[ワクチン接種時期]



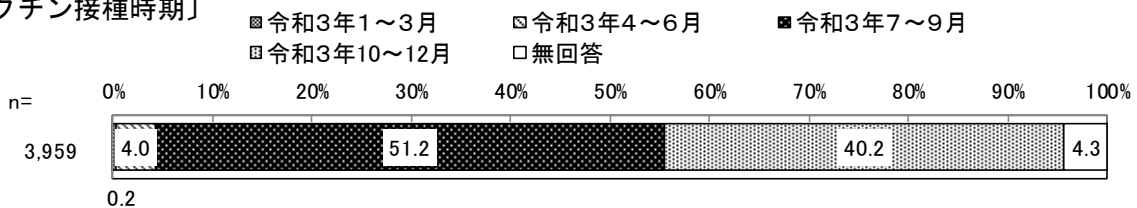
② 2回目のワクチンの接種の有無、接種時期

- 2回目のワクチンの接種の有無は、「接種した」が63.0%、「接種していない」が34.3%となっている。
- 2回目のワクチンの接種時期は、「令和3年7～9月」が51.2%で最も高く、次いで「令和3年10～12月」が40.2%となっている。

[ワクチンの接種の有無]

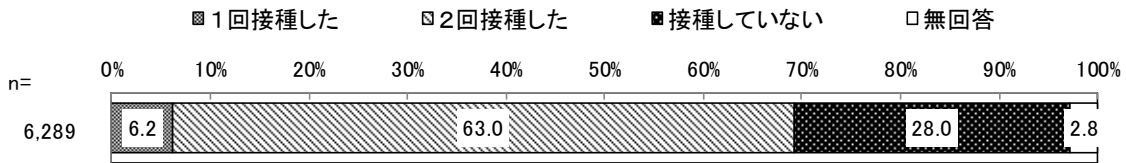


[ワクチン接種時期]



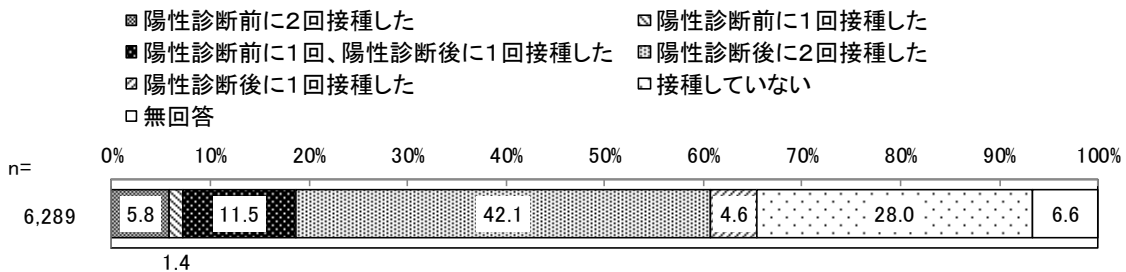
③ 1回目、2回目のワクチン接種状況

- 1回目、2回目のワクチン接種状況は、「2回接種した」が63.0%で最も高く、次いで「接種していない」が28.0%、「1回接種した」が6.2%となっている。



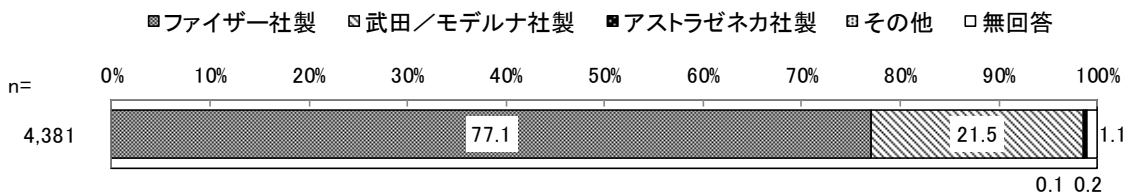
④ 陽性診断時期・ワクチン接種時期

- 陽性診断時期・ワクチン接種時期は、「陽性診断後に2回接種した」が42.1%で最も高く、次いで、「接種していない」が28.0%、「陽性診断前に1回、陽性診断後に1回接種した」が11.5%となっている。



(2) ワクチンの種類

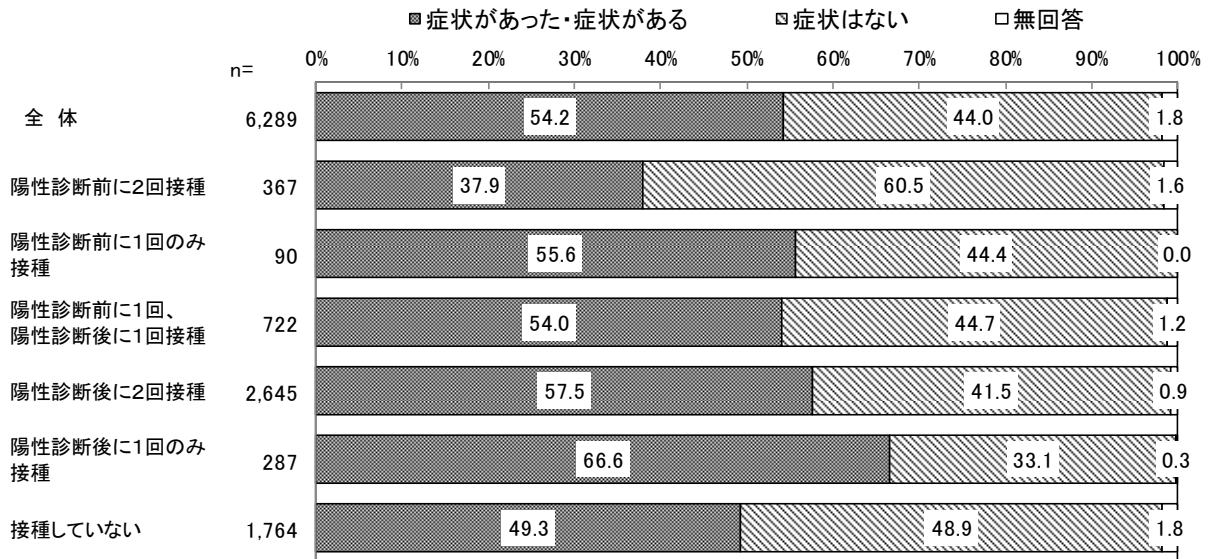
- ワクチンの種類は、「ファイザー社製」が77.1%で最も高く、次いで「武田／モデルナ社製」が21.5%となっている。



(3) 新型コロナワクチン接種者の退院日、または療養終了日以降の症状

- 退院日、または療養終了日以降の症状を陽性診断時期・ワクチン接種時期別で見ると、「症状はない」は“陽性診断前に2回接種した”(60.5%)が全体(44.0%)よりも16.5ポイント高くなっている。

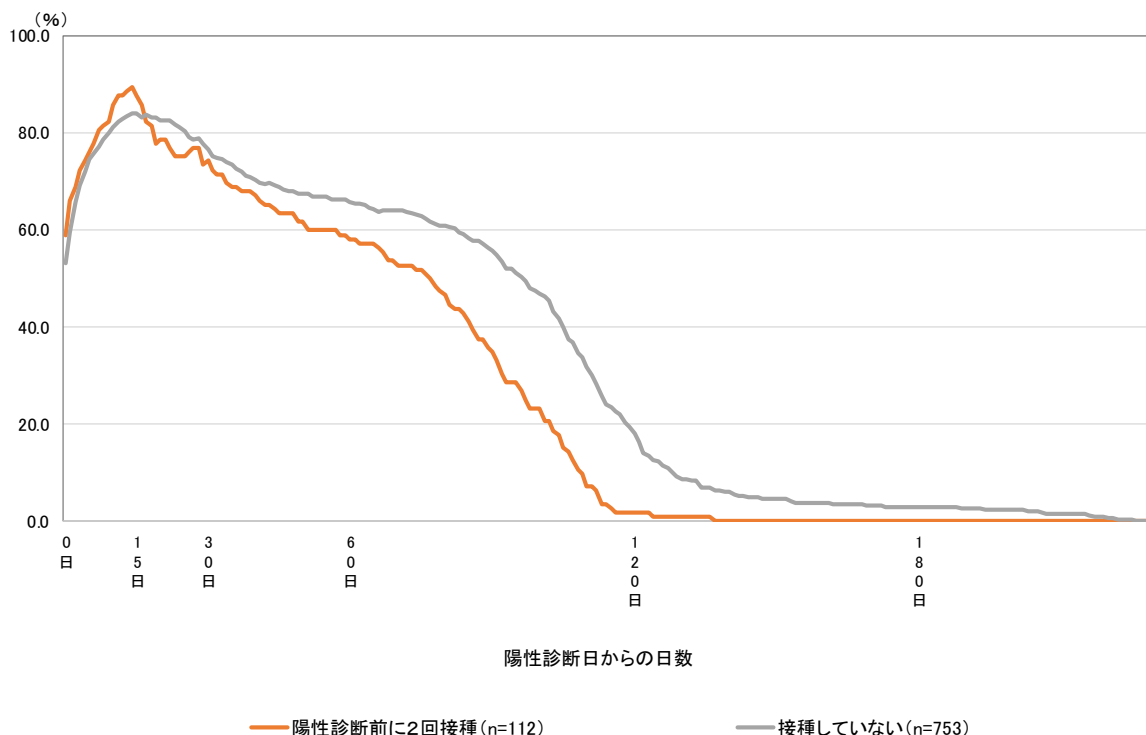
【陽性診断時期・ワクチン接種時期別】



(4) 新型コロナワクチン接種後の後遺症の保有率

- 新型コロナワクチン接種後の後遺症の保有率を確認するため、陽性診断前に2回ワクチンを接種した者とワクチンを接種していない者の後遺症の保有率をみると、「0日」時点は“陽性診断前に2回接種”（58.9%）の保有率が“接種していない”（53.0%）の保有率を上回っており、5.9ポイント高くなっている。「15日」時点でも“陽性診断前に2回接種”（87.5%）の保有率が“接種していない”（83.8%）の保有率を上回っており、3.7ポイント高くなっているが、「30日」以降は、“接種していない”の保有率が“陽性診断前に2回接種”の保有率を上回っており、「60日」時点では、“陽性診断前に2回接種”（58.0%）の保有率が“接種していない”（65.6%）の保有率よりも7.6ポイント低くなっている。

【陽性診断前に2回接種／接種していない】



(上段:実数、下段:%)

	0日	15日	30日	60日	120日	180日
陽性診断前に2回接種 (n=112)	66 58.9	98 87.5	83 74.1	65 58.0	2 1.8	0 0.0
接種していない (n=753)	399 53.0	631 83.8	575 76.4	494 65.6	135 17.9	21 2.8

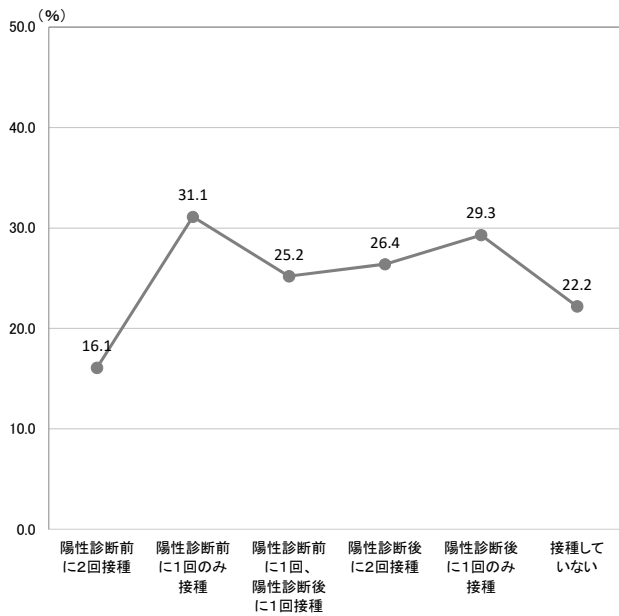
(注) 新型コロナワクチン接種後の後遺症の保有率は、「退院日、または療養終了日以降の症状」で「症状があった・症状がある」と回答し、「退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状」で症状の開始日・終了日の両方を記入していた者の結果を、新型コロナワクチンを陽性診断前に2回接種している者に絞って算出した。また、新型コロナワクチン接種後の後遺症の保有率の傾向を明確にするため、陽性診断時期に関わらず、新型コロナワクチンを接種していない者の後遺症の保有率も算出し、掲載することとした。

(5) 陽性診断時期・ワクチン接種時期別にみた

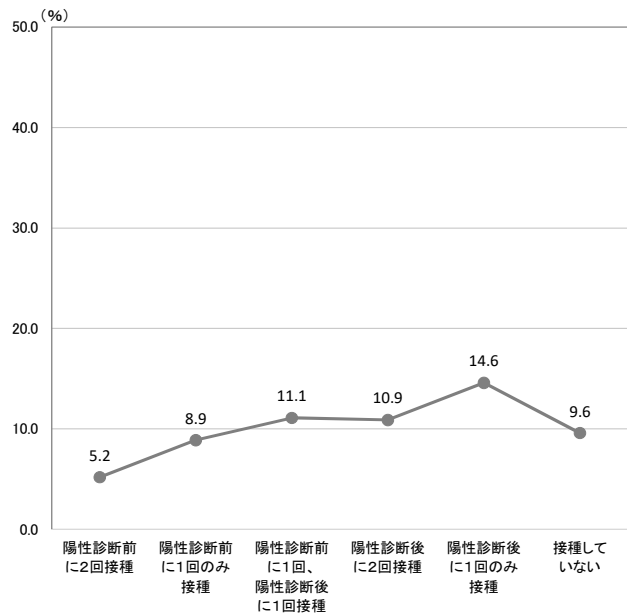
新型コロナワクチン接種者の退院日、または療養終了日以降にあった・ある各症状

- 陽性診断時期・ワクチン接種時期別でみると、“陽性診断前に2回接種”の発症率がその他の発症率よりも低い症状が多くなっている。
- 各症状をみると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」の発症率は、“陽性診断後に1回のみ接種”(39.4%)が4割近くと高くなっている。「味覚障害(味がわかりづらい)」の発症率も“陽性診断後に1回のみ接種”(33.1%)が3割台半ばと高くなっている。

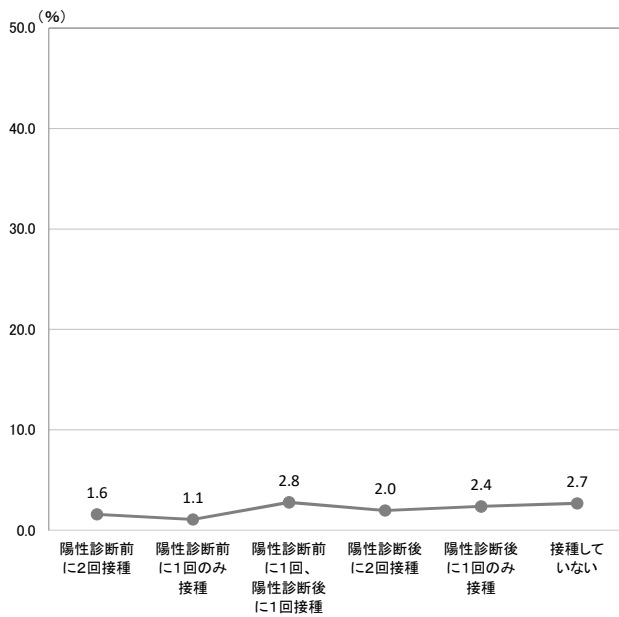
(ア) 全身の倦怠感 (だるさ・おもさ)



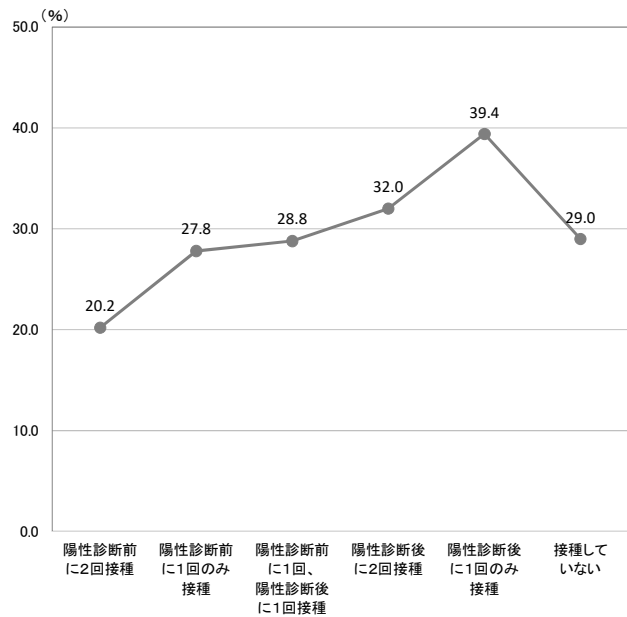
(イ) 頭痛



(ウ) 結膜炎 (目の充血)



(エ) 嗅覚障害 (匂いが感じにくい)

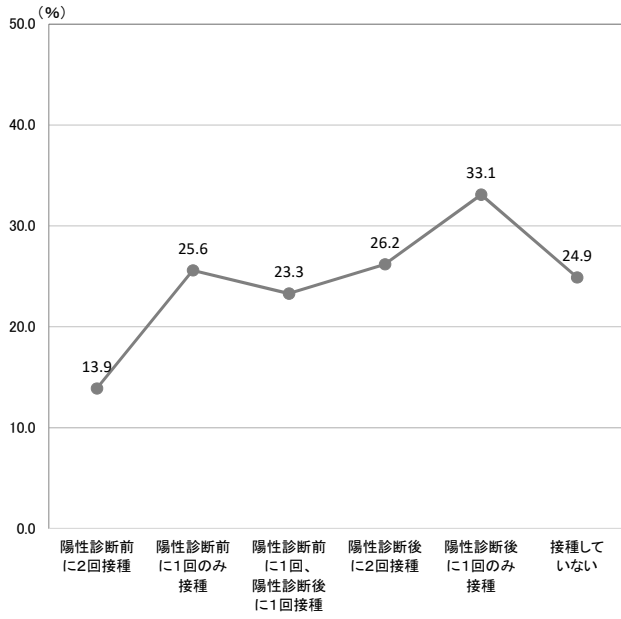


陽性診断前に2回接種 (n=367)
陽性診断後に2回接種 (n=2,645)

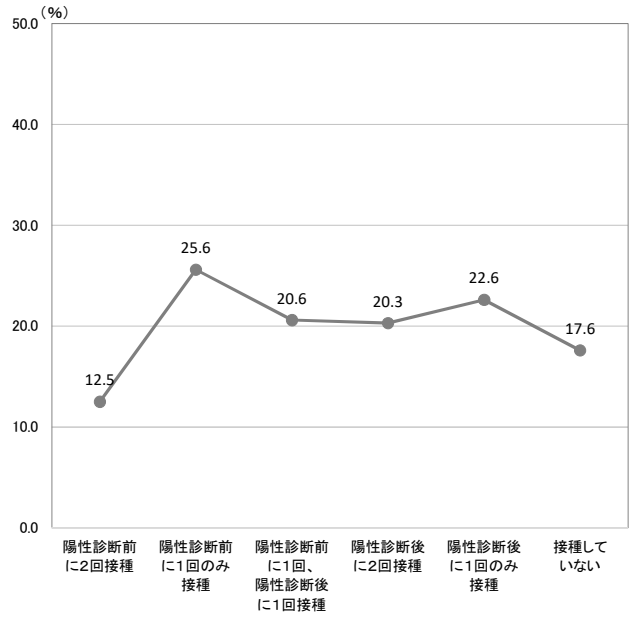
陽性診断前に1回のみ接種 (n=90)
陽性診断後に1回のみ接種 (n=287)

陽性診断前に1回、陽性診断後に1回接種 (n=722)
接種していない (n=1,764)

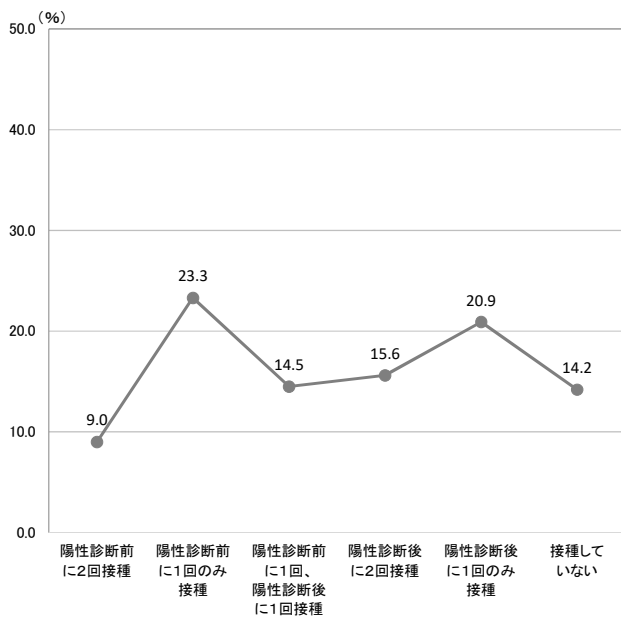
(オ) 味覚障害 (味がわかりづらい)



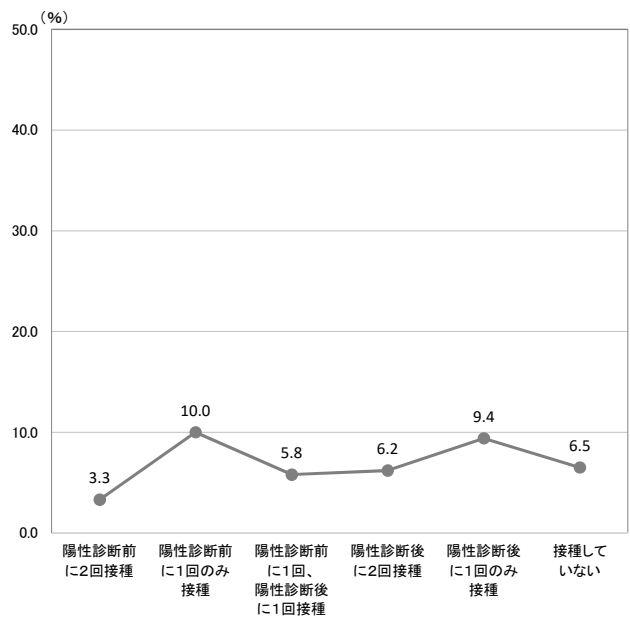
(カ) 咳



(キ) 息苦しさ



(ク) 関節の痛み

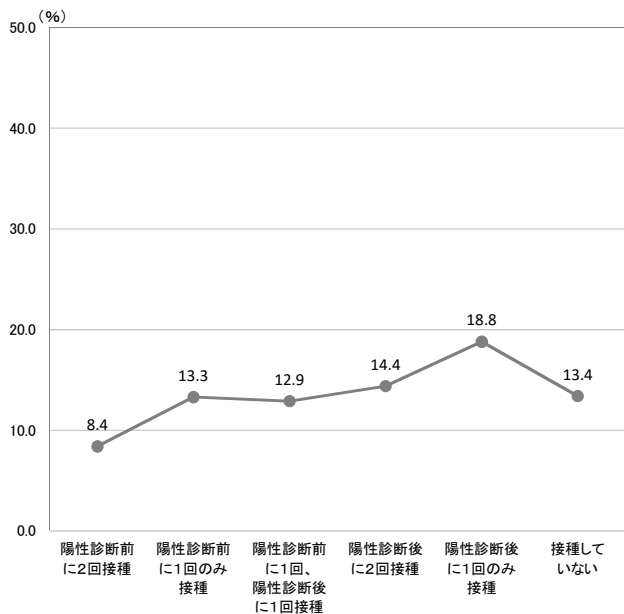


陽性診断前に2回接種 (n=367)
陽性診断後に2回接種 (n=2,645)

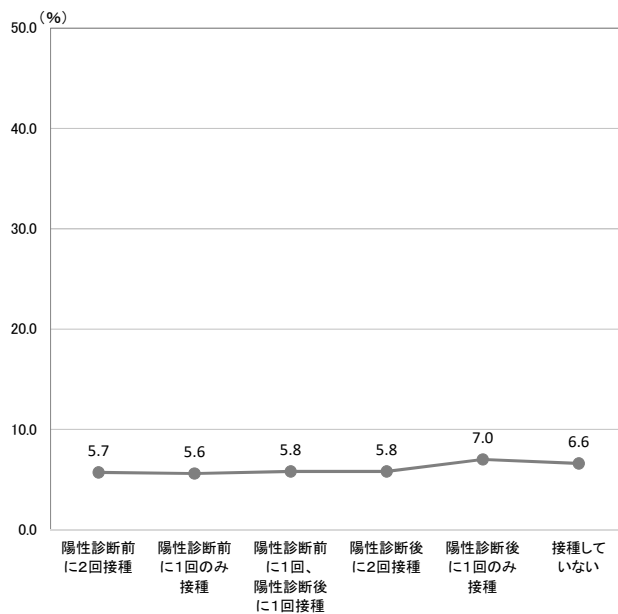
陽性診断前に1回のみ接種 (n=90)
陽性診断後に1回のみ接種 (n=287)

陽性診断前に1回、陽性診断後に1回接種 (n=722)
接種していない (n=1,764)

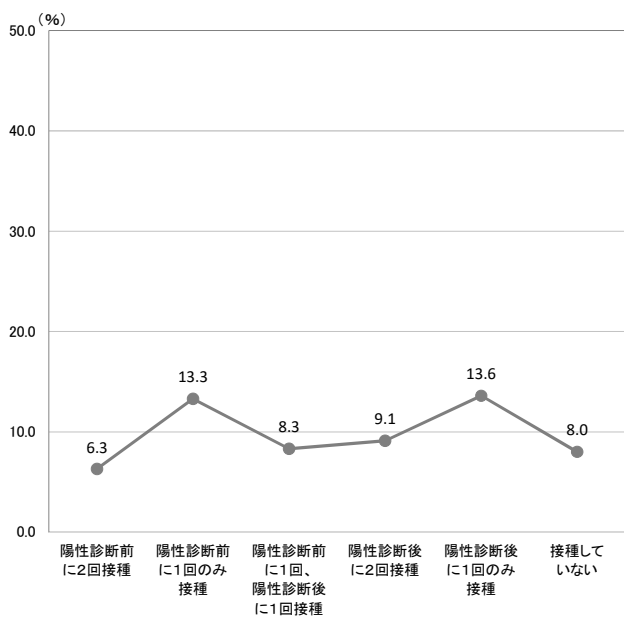
(ケ) 集中力の低下



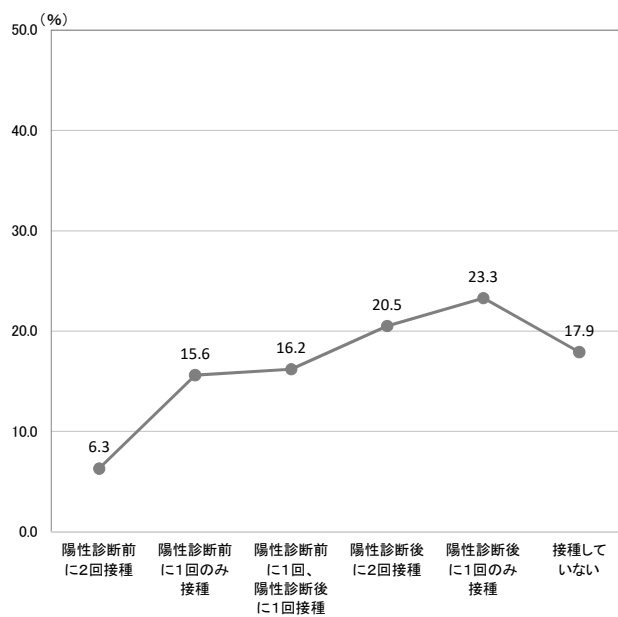
(コ) 記憶障害



(サ) 睡眠障害 (眠れない・眠りすぎる)



(シ) 脱毛



陽性診断前に2回接種 (n=367)
陽性診断後に2回接種 (n=2,645)

陽性診断前に1回のみ接種 (n=90)
陽性診断後に1回のみ接種 (n=287)

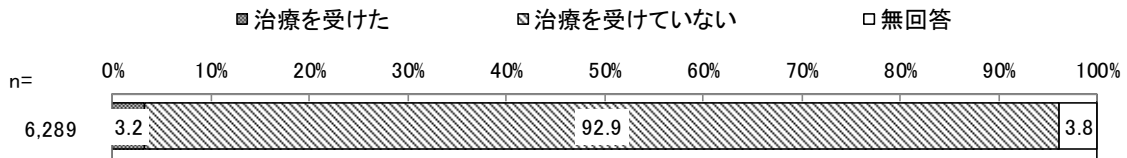
陽性診断前に1回、陽性診断後に1回接種 (n=722)
接種していない (n=1,764)

(注) 各症状の発症率は、前述している「退院日、または療養終了日以降の症状」と「退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状」の回答状況を整理し、退院日、または療養終了日以降の症状について、「症状があった・症状がある」者だけではなく、回答者全員 (=新型コロナウイルス感染症の陽性診断者) における退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状の状況を陽性診断時期・ワクチン接種時期別に算出した。

4 中和抗体薬による治療について

(1) 中和抗体薬による治療の有無

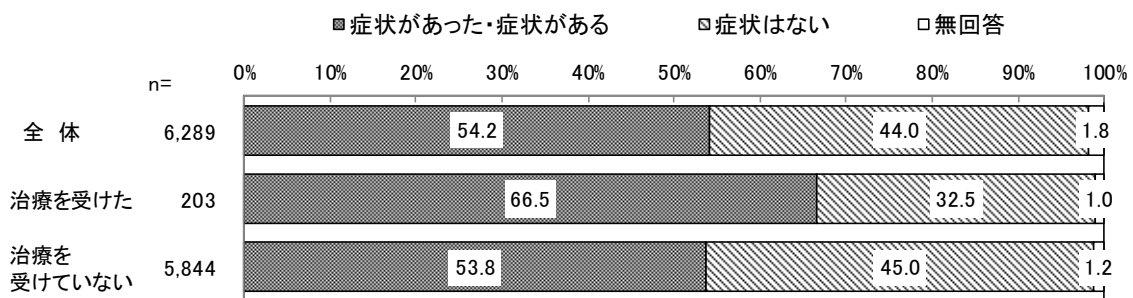
- 中和抗体薬による治療の有無は、「治療を受けた」が3.2%、「治療を受けていない」が92.9%となっている。



(2) 中和抗体薬による治療を受けた方の退院日、または療養終了日以降の症状

- 退院日、または療養終了日以降の症状を中和抗体薬による治療の有無別で見ると、「症状があった・症状がある」は“治療を受けた”(66.5%)が“治療を受けていない”(53.8%)よりも12.7ポイント高くなっている。

【中和抗体薬による治療の有無別】



(3) 中和抗体薬による治療を受けた方の退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状

- 退院日、または療養終了日以降にあった・ある症状を中和抗体薬による治療の有無別で見ると、「嗅覚障害(匂いが感じにくい)」は“治療を受けていない”(57.3%)が“治療を受けた”(34.8%)よりも22.5ポイント高くなっている。一方、「息苦しさ」は“治療を受けた”(39.3%)が“治療を受けていない”(27.6%)よりも11.7ポイント高くなっている。

【中和抗体薬による治療の有無別】

単位: %

		調査数 (件)	嗅覚障害 (匂いが感じにくい)	味覚障害 (味がわかりづらい)	全身の倦怠感 (だるさ・おもさ)	咳	脱毛	息苦しさ	集中力の低下
全体		3,408	56.0	46.5	45.6	35.5	33.7	27.8	25.7
有 無 別 の 治 療	治療を受けた	135	34.8	37.8	51.9	37.0	36.3	39.3	31.9
	治療を受けていない	3,143	57.3	47.2	45.2	35.7	33.5	27.6	25.6

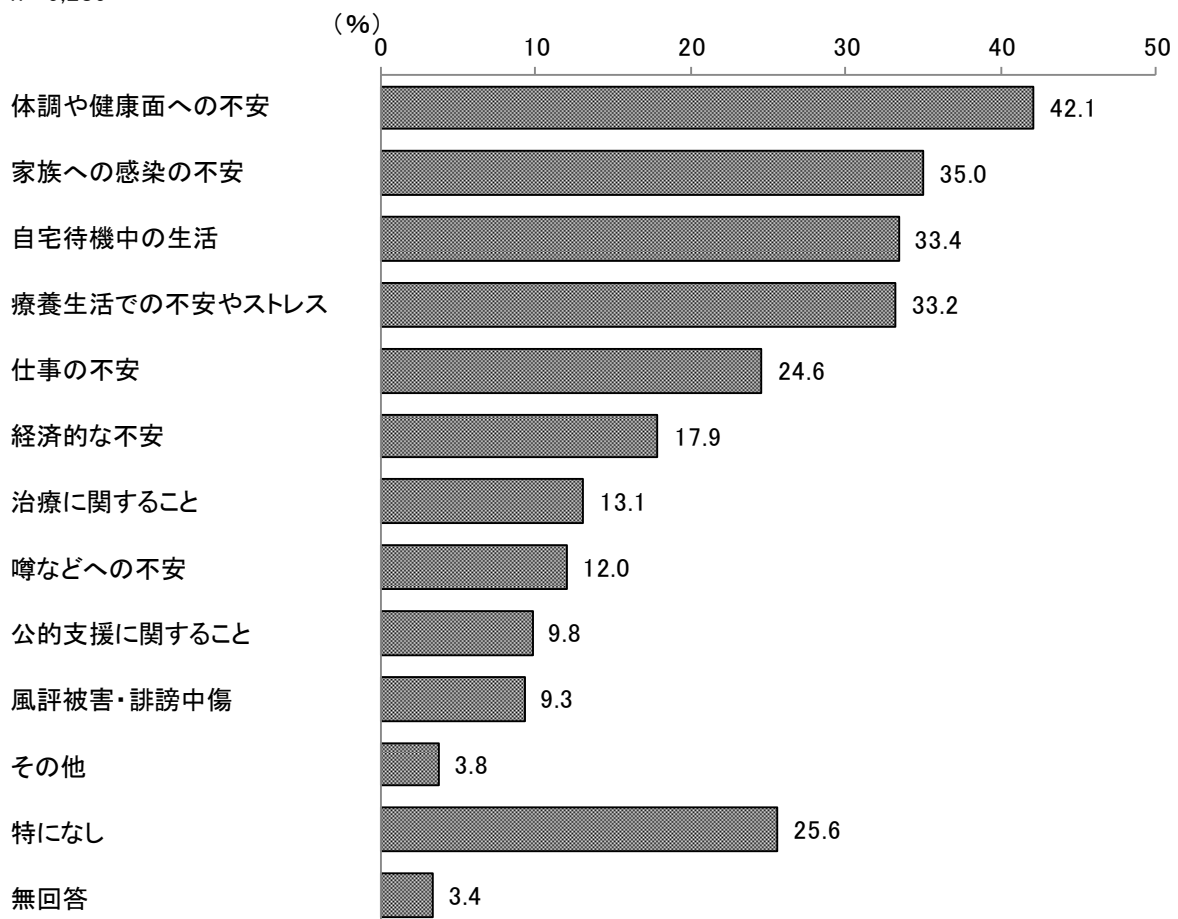
		調査数 (件)	頭痛	睡眠障害 (眠りすぎる)	関節の痛み	記憶障害	結膜炎 (目の充血)	その他の症状	無回答
全体		3,408	19.4	16.6	11.8	11.5	4.5	16.8	2.3
有 無 別 の 治 療	治療を受けた	135	16.3	21.5	14.8	20.0	5.2	17.8	3.7
	治療を受けていない	3,143	19.6	16.3	11.5	11.0	4.4	16.7	1.7

5 療養生活中や終了後の生活において困ったこと

(1) 療養生活中や終了後の生活において困ったこと

- 療養生活中や終了後の生活において困ったことは、「体調や健康面への不安」が42.1%で最も高く、次いで「家族への感染の不安」が35.0%、「自宅待機中の生活」が33.4%、「療養生活での不安やストレス」が33.2%となっている。
- 性別で見ると、どの困りごとでも女性が男性よりも高く、「体調や健康面への不安」は女性(48.7%)が男性(35.4%)よりも13.3ポイント高く、「療養生活での不安やストレス」も女性(38.7%)が男性(27.5%)よりも11.2ポイント高くなっている。一方、「特になし」は男性(31.2%)が女性(20.2%)よりも11.0ポイント高くなっている。
- 年齢別で見ると、「体調や健康面への不安」は30代(50.9%)、40代(50.2%)、50代(48.6%)が半数前後と高くなっている。「特になし」は80代(48.5%)が半数近くと高くなっている。
- 1番長く療養した場所別で見ると、「体調や健康面への不安」は病院(47.7%)が半数近く、自宅(42.4%)が4割を超えて高くなっている。
- 療養中の症状別で見ると、「体調や健康面への不安」は症状なし(24.9%)が2割台半ばとなっている一方、軽症以上の症状が半数以上と高くなっている。「療養生活での不安やストレス」、「仕事の不安」、「経済的な不安」、「治療に関すること」は症状が重いほど高くなる傾向にある。
- 後遺症の有無別で見ると、「体調や健康面への不安」はあり(56.6%)がなし(25.3%)よりも31.3ポイント高くなっている。「療養生活での不安やストレス」、「仕事の不安」、「治療に関すること」、「経済的な不安」、「自宅待機中の生活」もありがなしよりも10ポイント以上高くなっている。一方、「特になし」はなし(39.3%)があり(14.7%)よりも24.6ポイント高くなっている。

n = 6,289



【性別／年齢別／1番長く療養した場所別／療養中の症状別／後遺症の有無別】

単位：%

		調査数 (件)	体調や健康 面への不安	家族への感 染の不安	自宅待機中 の生活	療養生活で の不安やスト レス	仕事の不安	経済的な不安	治療に関す ること	噂などへの不安	公的支援に 関すること	風評被害・誹 謗中傷	その他	特になし	無回答
性別	男性	3,099	35.4	32.5	29.6	27.5	23.3	15.8	11.9	9.5	9.2	7.8	2.6	31.2	3.5
	女性	3,138	48.7	37.4	37.1	38.7	25.8	19.7	14.4	14.2	10.4	10.6	5.0	20.2	3.4
	その他・答えたくない	18	55.6	50.0	50.0	44.4	50.0	33.3	11.1	33.3	22.2	27.8	5.6	11.1	5.6
年齢別	10歳未満	418	18.4	27.8	28.2	23.7	3.1	2.6	2.9	15.1	1.9	9.3	4.8	45.2	4.3
	10代	556	27.2	31.7	23.6	25.7	3.2	2.7	4.1	16.4	2.5	7.6	3.4	39.0	2.9
	20代	1,219	41.8	30.8	34.4	33.3	27.6	24.8	10.5	9.7	10.4	6.9	2.1	26.3	3.3
	30代	1,219	50.9	35.2	42.6	41.2	33.8	22.8	17.3	11.0	14.4	9.5	3.4	17.3	3.3
	40代	1,242	50.2	43.3	37.1	37.4	31.1	21.6	17.8	15.1	11.6	13.4	4.0	18.9	2.6
	50代	955	48.6	41.2	33.8	33.8	29.6	18.7	17.8	11.3	11.0	10.7	4.9	19.7	2.8
	60代	360	34.7	32.5	23.6	24.7	21.9	13.6	11.1	9.7	9.2	6.4	5.6	28.3	4.7
	70代	188	26.6	19.1	17.6	20.2	8.5	9.6	8.0	6.9	4.8	4.3	4.8	45.2	6.4
	80代	97	16.5	14.4	9.3	16.5	3.1	4.1	6.2	6.2	4.1	5.2	6.2	48.5	10.3
	90代	25	24.0	8.0	8.0	8.0	-	-	4.0	-	-	-	8.0	56.0	8.0
100歳以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1番長く療養した場所別	病院	956	47.7	31.3	19.0	28.2	27.9	21.8	16.5	11.2	7.2	9.7	4.4	26.6	4.4
	ホテル	778	34.7	38.8	19.5	30.8	24.4	12.7	7.3	11.2	4.0	8.4	3.7	31.6	3.0
	自宅	4,516	42.4	35.3	39.1	34.8	24.2	18.1	13.5	12.4	11.5	9.5	3.7	24.6	2.6
療養中の症状別	症状なし	2,355	24.9	30.9	26.1	23.4	17.5	11.5	5.9	11.6	6.2	7.9	3.5	39.2	2.3
	軽症	3,351	51.6	38.2	39.2	39.0	28.1	21.1	16.2	12.2	11.8	10.1	3.8	18.1	3.2
	中等症	470	60.9	34.9	29.1	40.4	36.6	26.8	26.4	13.8	12.6	11.9	4.7	16.0	3.8
	重症	24	58.3	37.5	20.8	41.7	41.7	37.5	45.8	16.7	20.8	12.5	12.5	16.7	4.2
後遺症の有無別	あり	3,408	56.6	38.9	39.3	41.0	31.8	24.2	19.8	13.6	14.0	11.0	4.3	14.7	3.7
	なし	2,767	25.3	30.6	27.0	24.3	16.4	10.5	5.4	10.2	5.0	7.4	3.3	39.3	1.7

世田谷区新型コロナウイルス感染症陽性者における後遺症に関する調査（その2） 報告書（概要版）

令和4年3月発行

発行：世田谷区

編集：世田谷保健所 地域保健課

〒154-0017 東京都世田谷区世田谷4-2-4-1

電話 03-5432-2624 FAX 03-5432-3022

広報印刷物登録番号：No. 2069

